



【本社】株式会社はっぴーライフ  
〒180-0002  
東京都武蔵野市吉祥寺東町1-17-18三角ビル8F  
tel:0422-28-5051 hp:http://hl.tokyo.com

【吉祥寺事業所】  
はっぴーライフ吉祥寺  
(1379301587)  
武蔵野市吉祥寺東町1-17-18三角ビル8F  
tel:0422-28-5061

【新小金井事業所】  
はっぴーライフ新小金井  
(1374100847)  
小金井市東町4-10-16  
tel:042-388-6861

ちょこっと

## 知ッ得☆ママ知識

5月になり、女性の多くが気にし始める紫外線☆  
最近では紫外線を過量浴びる事が骨を丈夫にするとの  
話もありますが・・・「紫外線アレルギー」に悩む  
人が増加しているそうです。

肌に湿疹や腫れ、かぶれ、赤みといった症状が見  
られたり、目にアレルギー症状が現れる人もいる  
そうです。

紫外線の浴びすぎが原因となるので、日焼け止め  
の利用や露出の少ない服を着用すること、  
サングラスの利用等で、肌にあたる紫外線量を少  
なく抑えることでその予防が出来るそうです。

紫外線アレルギーは、花粉症と同様に、ある日  
突然発症する可能性があるものです。

現時点で症状が出ていなくても、  
極力紫外線を浴びすぎないように気を  
付けて生活をしていきましょう☆



ご挨拶

いつもお世話になっております

私事ですが、結婚することになりました。  
そして実家のある山梨にて新婚生活を  
送ることになりました。  
そこで、4月末に退職をすることに  
なりました。

約8年間、人生の3分の1を、  
はっぴーライフで過ごせたことは  
私の誇りです。

今後とも、はっぴーライフを  
宜しく願います。

古明地 千春

## 小濱道博

先生に訊く

コラム第八回

居宅介護支援事業所の特定事業所集中減算の線引きライン  
が80%に変更されました。

この変更は平成27年9月1日から適用されて、平成27年9月  
1日から平成28年2月末までの集計結果により、減算の適用  
開始は平成28年4月1日からとなります。

その計算式は、「当該サービスに係る紹介率最高法人の居宅  
サービス計画数÷当該サービスに位置づけられた計画数」となり  
ます。事業所番号単位では無く、法人単位ですご注意ください。  
今回の報酬改定で認知症加算、独居加算の300単位  
が基本報酬額に含まれた事もあり、この減算200単位が適  
用されると居宅介護支援事業所の収支はより一層、厳しくな  
りますので注意が必要です。

また、従来は訪問介護、通所介護、福祉用具貸与に限定されて  
いた適用サービスの制限が無くなり、すべてのサービスが対象  
となります。この場合の計算は使用されている給付管理ソフト  
で行うと思いますが、適用対象から外れる「正当な理由」の判断  
はケアマネの判断が必要です。

正当な理由とは、①、通常の事業の実施地域に各サービス毎

で見た場合、5事業所未満で有る場合。②、特別地域居宅介護  
支援加算を受けている事業所である場合。③、判定期間の1月  
当たりの平均居宅サービス計画件数が20件以下であるなど  
事業所が小規模である場合。④、判定期間の1月当たりの平均  
居宅サービス計画のうち、それぞれのサービスが位置づけら  
れた計画件数が一月当たり平均10件以下など、サービスの  
利用が少数である場合。⑤サービスの質が高いために特定の  
事業者者に集中していると認められる場合。となります。  
①の「通常の事業の実施地域」の判断は各地域でローカル  
ルールも存在しますので、事前に保険者への確認をされてくだ  
さい。



## 小濱道博

小浜介護経営事務所 代表  
NKK 一般社団法人日本介護経営研究会  
専務理事  
C-SR 一般社団法人介護経営研究会 専務理事  
一般社団法人介護事業推進会 理事  
C-MAS 介護事業経営研究会 顧問 ほか

## 今週のピックアップ

4月になり桜も満開になったので、お花見外出に出かけました！



吉祥寺事業所ではお花見と外食で春を満喫しました♪



小金井事業所では野川公園に行ってきました♪

### 吉祥寺事業所

3月のクラフトでは春に向け、桜の吊り飾りなど皆様で作りました。飾り付けたと「わーキレイだね」と好評頂きました。誕生日の方が多くいらっしゃり、お祝いムードで素敵な時間を皆様と過ごしました。お花見イベントも桜並木ドライブで春を満喫して頂きました！！

吉祥寺事業所 tel 0422-28-5061 fax 0422-28-5062



### 新小金井事業所

春を満喫しています！！

はっぴ～ライフ新小金井では、春にちなんだ作品作りを行いました。桜の形をした置物づくりや、チュリッブづくりを行っています。皆様で力を合わせて楽しく作っています！！カラオケも開始しました！！お元気の歌声が響いています♪思い出話にも花が咲きました！！

新小金井事業所 tel 042-386-6881 fax 042-386-6882



## 連載コラム！町亞聖さん「介護報酬って何？～前編～」

### ■介護報酬改定は他人事ではない■

歳を取って介護施設から救うために「介護の社会化」をうたい2000年に介護保険制度がスタートしました。これは長生きせばけいけいする高齢者の医療費を抑えるために国が支出したものでした。ですが介護費用は膨らみ続け2014年度は約10兆円、そして若狭の世代が75歳を迎える25年度には21兆円と増える見通しです。さらに40歳から支払っている介護保険料もこのままだれば倍になる可能性もあります。

そんな中、4月から介護サービスの価格を決める介護報酬が改定されます。見直しは3年に1度行われますが今回は9年ぶりのマイナス改定で下げ幅は過去最大ではないもののほぼ水準の引き下げとなります。多くの人は介護報酬の引き下げは介護サービスを提供する事業者だけに影響を及ぼすもので自分達には関係ないと思っている方もいらっしゃいますがそうではありません。今回の改定で由は在宅重視を打ち出し24時間の定期巡回・随時対応型サービスなどの在宅サービスやグループホームでの療養型加算などを引き上げます。住み慣れた地域で最期まで暮らせることには全体的に賛成することがあり理想の形かもしれませんが、この引き上げが意味しているのは「原則は医療費をかけるに病院ではなく地域で」という国による「放課後」でもあります。介護報酬の改定により価格がコロコロ変わりば提供されるサービスの量や質も大きく左右されることになる。つまり一審大なる影響を受けながら介護サービスを利用する私達であり、介護報酬改定のニュースは決して他人事ではないのです。介護施設を建てたものの職員が集まらずオープン出来ないという話を各地で耳にします。いくら補助金を作っても働いてくれる人がいなければ介護サービスを提供できません。介護人材の不足は非常に深刻な問題です。\*全体の介護報酬を下げるけれども職員の給料は上げる」と国は言っていますが果たしてそんな

ことが可能なのでしょうか。介護費用を抑えるためという「財政面」だけの視点から介護報酬に手を加えても運営を維持するだけで人材確保の問題や介護の質そのもの向上など根本的な解決には繋がらないのです。

### ■放課後介護の失敗例■

過去にもこんなことがありました。医療サービスの価格を決める介護報酬の改定で症状が重く手厚い療養が必要な患者が入院する「急性期病床」の報酬が安く設定された全国の病院がこの急性期病床を増やす方向に方針転換しました。その時の条件が配置する看護師の人員を増やすこと入院日数の短縮だったために、まだ医療が必要な患者が入院させられ「医療荒廃」が生まれてしまったのです。

そしてこの影響が及びます。急性期病床が予想以上に増えすぎたために一転して国は2015年末までに8万床を減らせようというのです。病床の機能はそんな簡単に変わるのでしようか。診療報酬の改定で「放課後介護」しようとした田の大きな失敗であることは明らかですが、現場の混乱の責任は誰にもあらずとします。

このように日本の医療や介護の形を変えてしまうほどの大きな力を持つている介護報酬や診療報酬の改定のニュースにもっと関心を持ってもらえればと思います。

### ケア・プランナー 町亞聖さん

ケア・プランナー 町亞聖さん 1988年東京都目黒区生まれ、2009年東京福祉大学福祉学部介護福祉学専攻卒業。2010年4月から東京福祉大学福祉学部介護福祉学専攻にて授業を担当。2011年10月から東京福祉大学福祉学部介護福祉学専攻にて授業を担当。2012年4月から東京福祉大学福祉学部介護福祉学専攻にて授業を担当。2013年4月から東京福祉大学福祉学部介護福祉学専攻にて授業を担当。2014年4月から東京福祉大学福祉学部介護福祉学専攻にて授業を担当。2015年4月から東京福祉大学福祉学部介護福祉学専攻にて授業を担当。2016年4月から東京福祉大学福祉学部介護福祉学専攻にて授業を担当。2017年4月から東京福祉大学福祉学部介護福祉学専攻にて授業を担当。2018年4月から東京福祉大学福祉学部介護福祉学専攻にて授業を担当。2019年4月から東京福祉大学福祉学部介護福祉学専攻にて授業を担当。2020年4月から東京福祉大学福祉学部介護福祉学専攻にて授業を担当。2021年4月から東京福祉大学福祉学部介護福祉学専攻にて授業を担当。2022年4月から東京福祉大学福祉学部介護福祉学専攻にて授業を担当。2023年4月から東京福祉大学福祉学部介護福祉学専攻にて授業を担当。2024年4月から東京福祉大学福祉学部介護福祉学専攻にて授業を担当。